

皆さんはこの〇〇学校でたくさんの勉強と経験を積んできました。今、それを実践に移す時です。一人一人の個性を発揮して夢を実現して欲しいと心より願っています。

私の名は山田けいこ。

ある■学校の

校長をしています。

年齢は45歳で独身です。

ある日の午後、

生徒で写真部の

鈴木君が私に

見せたい物が

あると校長室に

やって来ました。

鈴木君が取り出したのは

私の部屋を盗撮した

たくさんの写真でした。

校長先生
よく撮れている
でしょう？

奴隸女校長

知りあい
盗撮マニアでね。
最近の作品を
見せてもらっ
てたら校長
先生のすげー
写真が手に
入ったんです。

知りあいはい
すぐにでも
自分のサイトに
上げたいと
言っていました、
私が待ってくれと
止めてもらった
のです。

そっ、そんな！



あああつ...

ほらこれなんか美人の
校長先生のお顔がしっかり
写ってますよ。

ドクン
ドクン



校長先生は
いつも忙しくて
ストレスの解消
のため自分の
身体を緊縛して
いるんでしょう？
先生はドミ
なんでしょう？

ブルブル



そっそれは
否定しないけど
それよりこの
写真全部消して
ちょうだい！



ふふふ校長先生実は
僕Sなんです。先生の
すげー身体をいじめたくて
たまらんです。先生
僕の遊びの練習台になっ
てください。

ヒンツ



誰にも知られたくなかった私の秘密。
盗撮されていたなんて！校長なのに
自虐遊びが今だにやめられないなんて。

ワナ
ワナ



僕、校長先生が大好き
なんです。
早く校長先生の身体で
遊びたいな！



校長先生の遊びに
僕も参加させて
ください。
この洗濯ばさみで
校長先生のおっぱいを
いっぱい虐めさせて
ください。



校長先生ちよこつとマネごと
させてくれれば満足しますから
この写真は全部消去しますよ。



本当にあなたの言う事聞いたら
その写真全部捨ててくれるのね。



ニヤニヤ。もちろんです先生。



まずシャツを広げて校長先生の
デカ乳を見せて！

自然に手が...



盗撮されていたなんて、思いもしなかったわ。この写真がネットに上がってしまったら、私この町にも住めなくなる。



あああつ……。私何してるの？

生徒に脅迫されておっぱい晒しているの。

私大変な事に巻き込まれているだわ。でも鈴木君の要求を拒否すれば、私の秘密がネット上に公開されるの！そんなこと想像もできないわ。

すごいー！デカ乳
こんなすごい身体
を持った校長先生が
ドミなんて、俺は
すごく運がいいんだ。

ドクン
ドクン

フッフッ

ボッ！ボッ！

ふふふっ大好きな先生。

あつちよつと待つてー！

私何しているの？
自分の学校の
生徒に私のお乳
好きにさせているの！
こんな事が誰かに
知れたら、私破滅
してしまうわ。
でもこんな若い子が
私の身体で遊ぶ
なんて夢の中みたい。

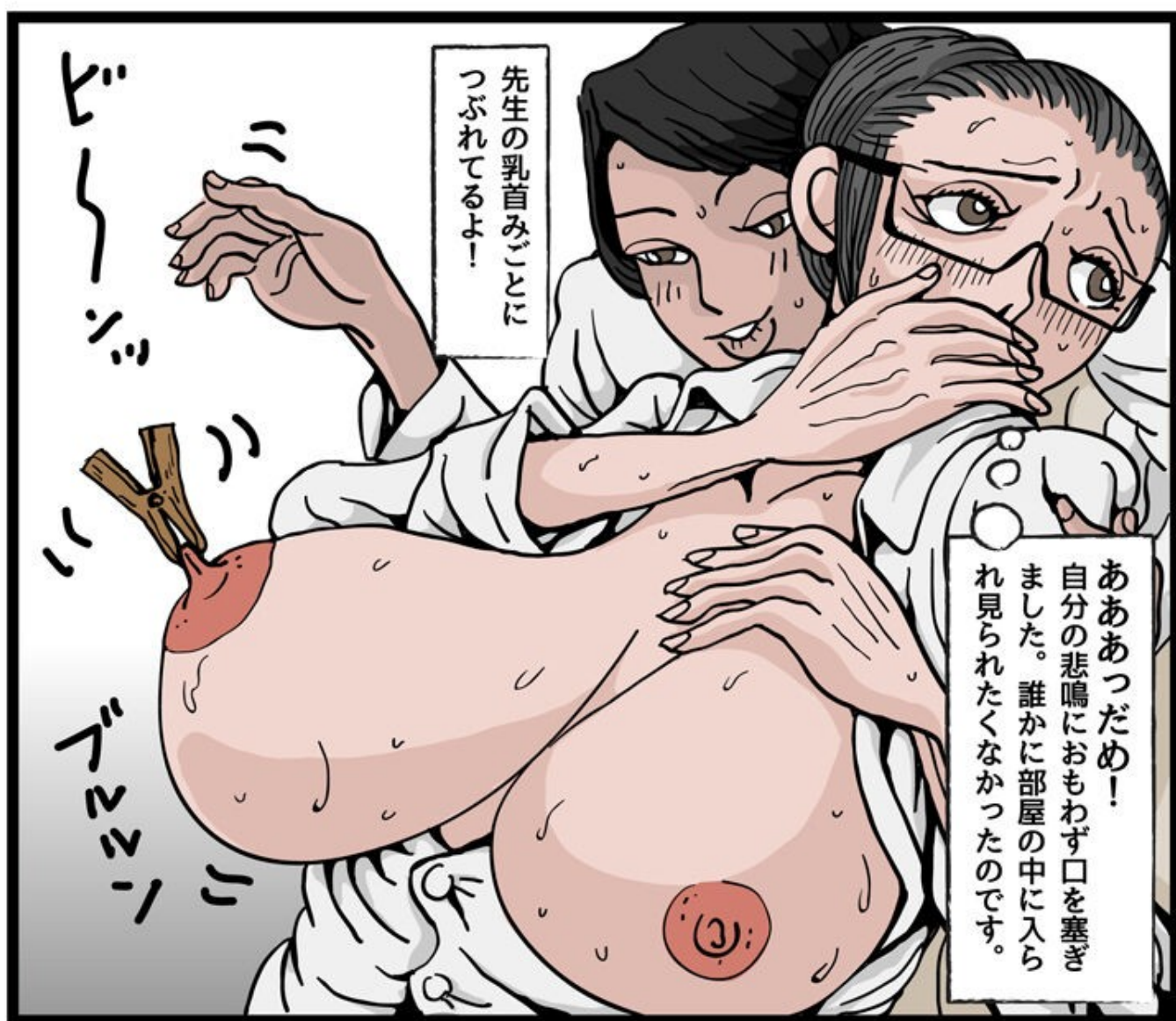
キゅっ

うっひょー！
すげー想像以上の
重さだ！

こんなに若く可愛い男の子なのに
やることは、私の身体をしやぶり
尽くそうとする獣みたい。

グー

グー



先生これ本物？
でかすぎない、おいらの
手に吸い付くようだ。

ひろし君本当に秘密にしてね。
私この写真が広まってしまうたら
自殺しなくてはいけなくなるのよ。

クニニツ

ボムン

いつも弄ってるから
もうびしょびしょかもね。

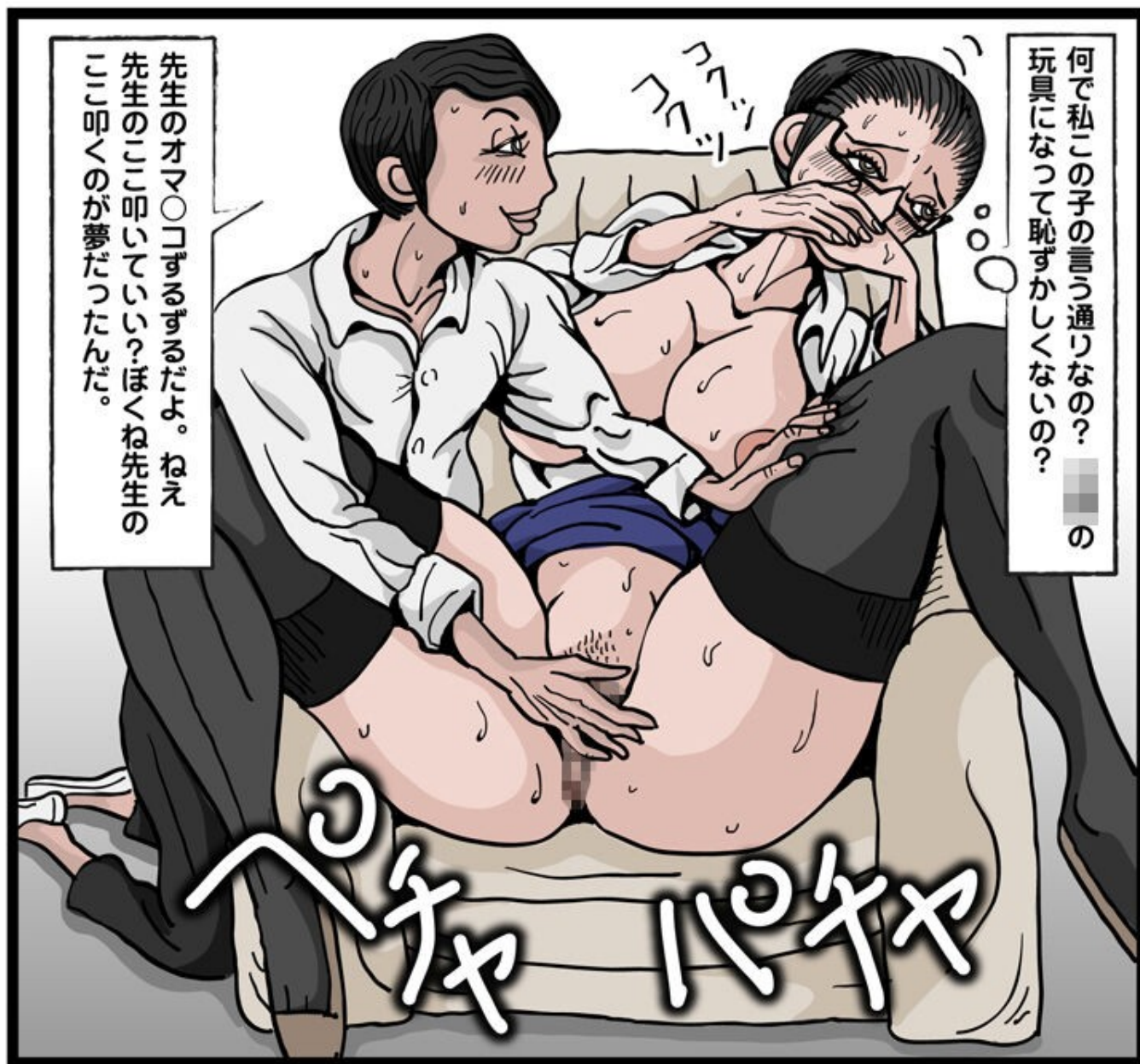
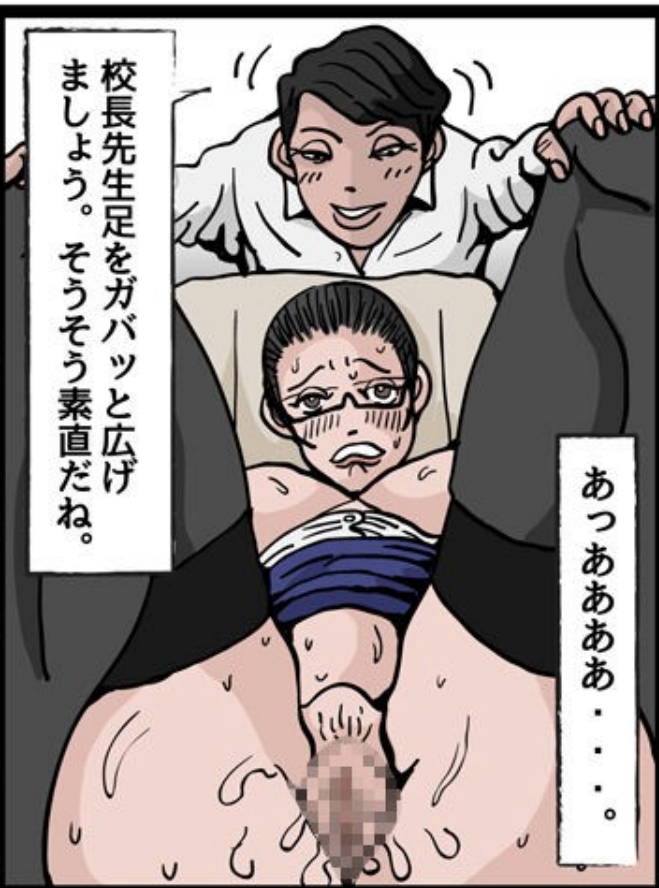
ズルン

分かってるよ先生。
俺が満足すれば写真は
あげるよ。さあ大事な所
俺に見せてね。あこが
れの先生のオマ○コだ。

ズルルルツ

私、頭が
真つ白で
ひろし
君に
裸にされ
るのを
だまっ
て見て
いるだ
けなの
です。

ビクン



先生すごいや！
オマ○コをビンタすると
先生のすごい身体が
ビクンビクンするよ。

そら、
そら、
そら、

あ、あ、
あ、あ、
あ、あ、

パンッ

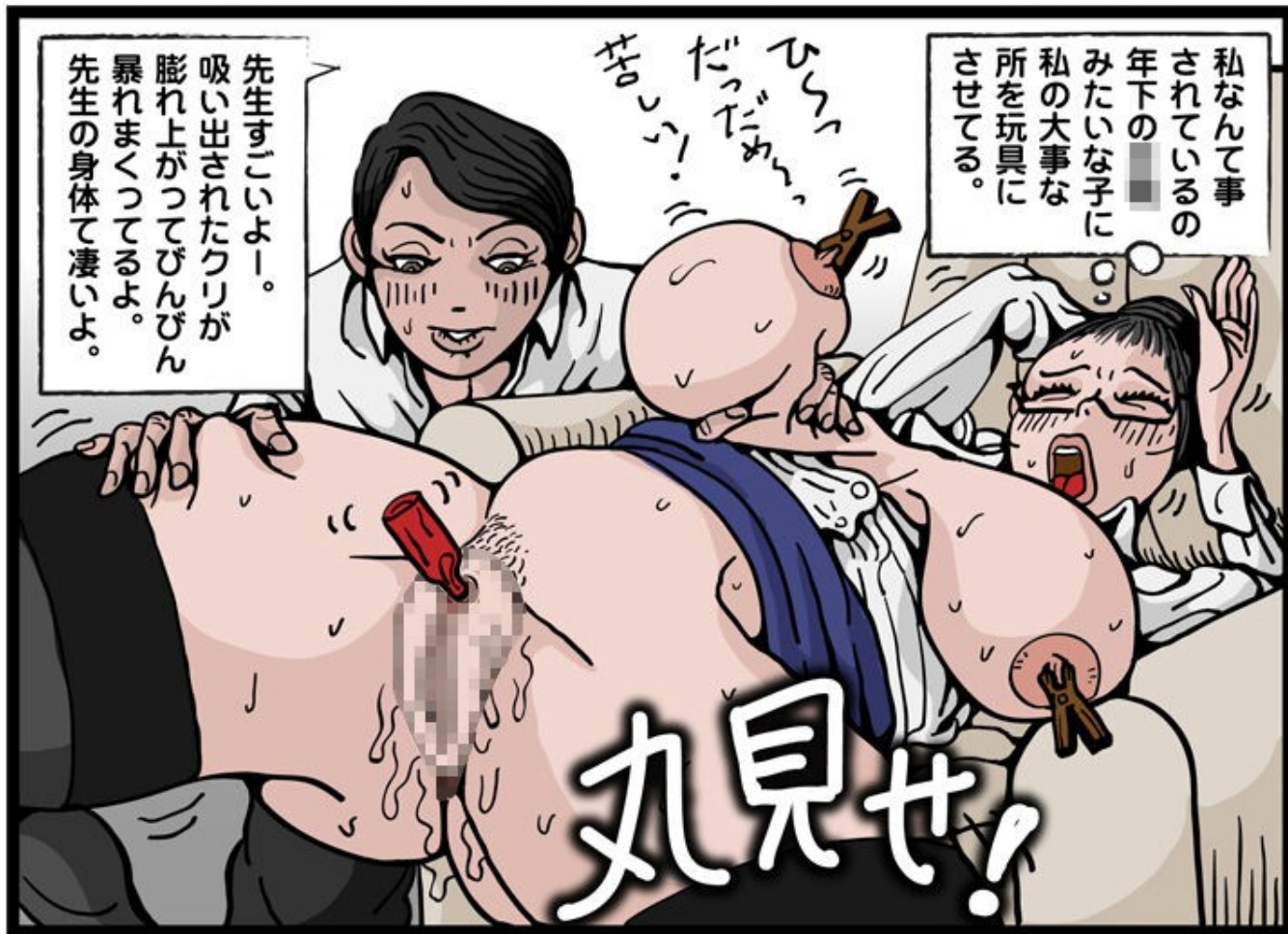
パンッ

バシッ

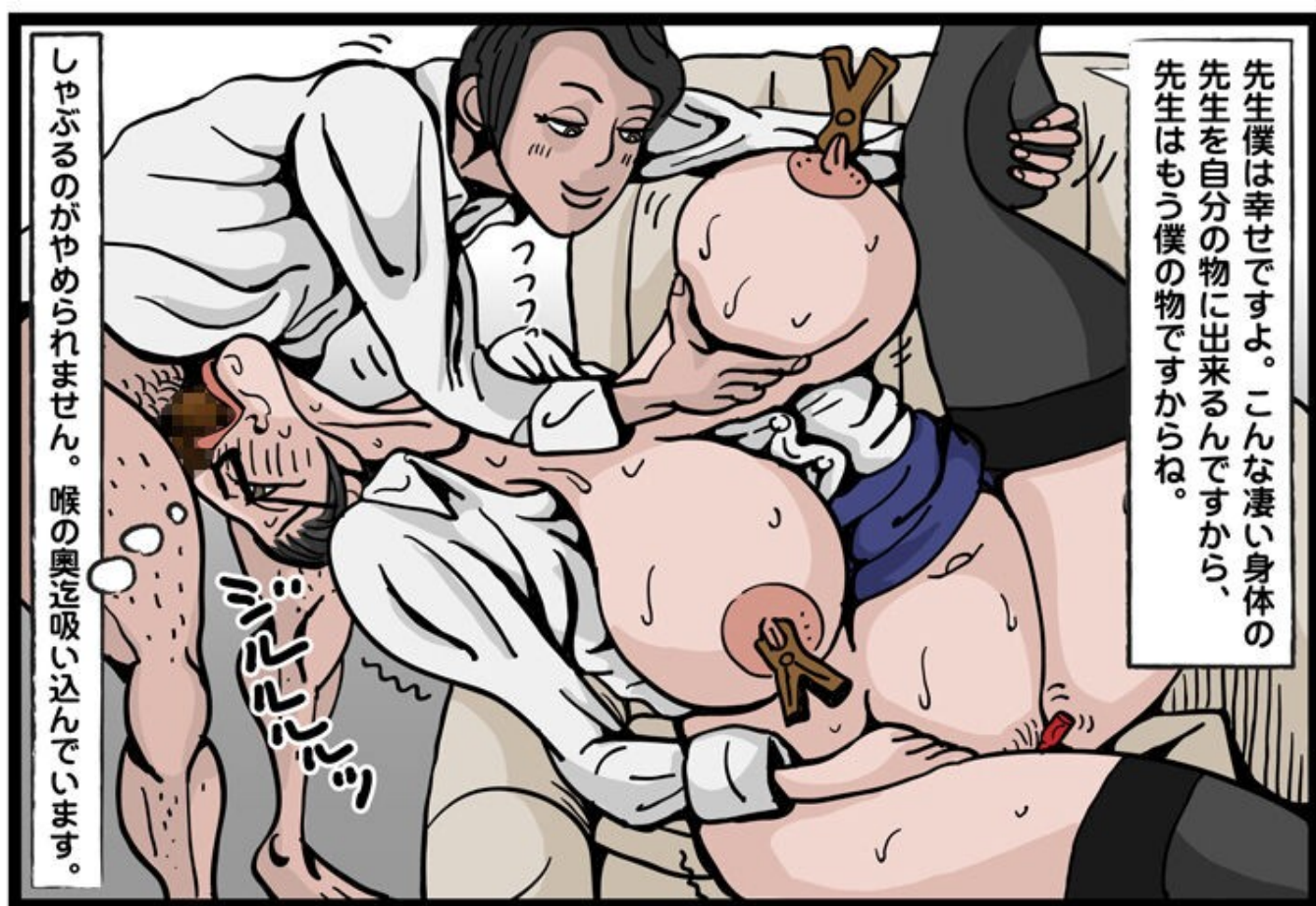
ビチヤ

ビクビクン

あああつ私何されているの！
私の大事なアソコぶたれてる！
ずっと年下の生徒にアソコ辱め
られている！でもどうしても
身体が動かない！私こんな事
されてもひろし君にぶたれたい
と腰を前にずらしていくの！







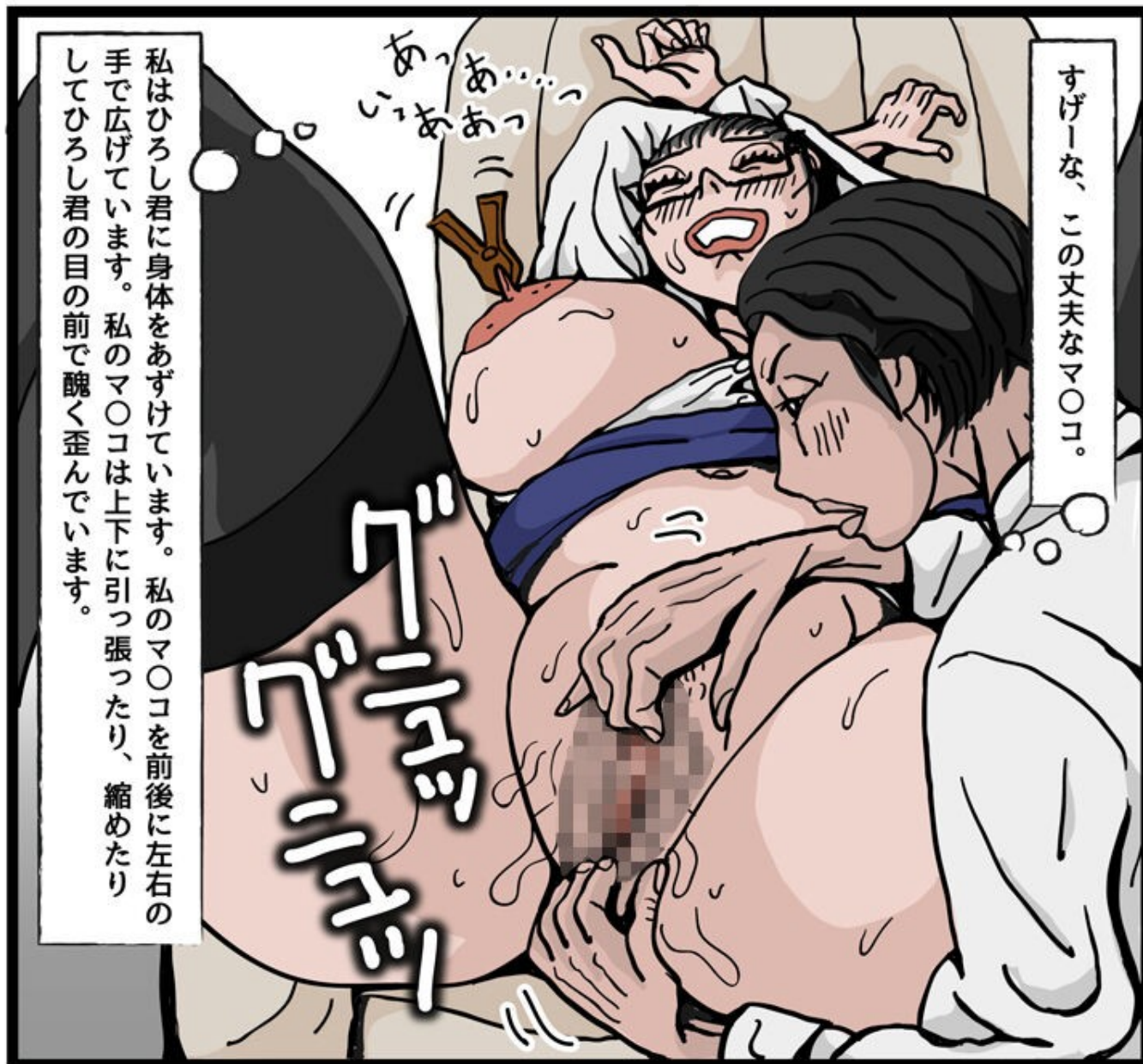
私はもう
ひろし君の
いいなりです。
そこで
足を大きく
広げるの
命令に
従い大きく
足を広げ
見やすい
ように
腰を前に
出しています。
私は恥ずかしい事が
なっています。

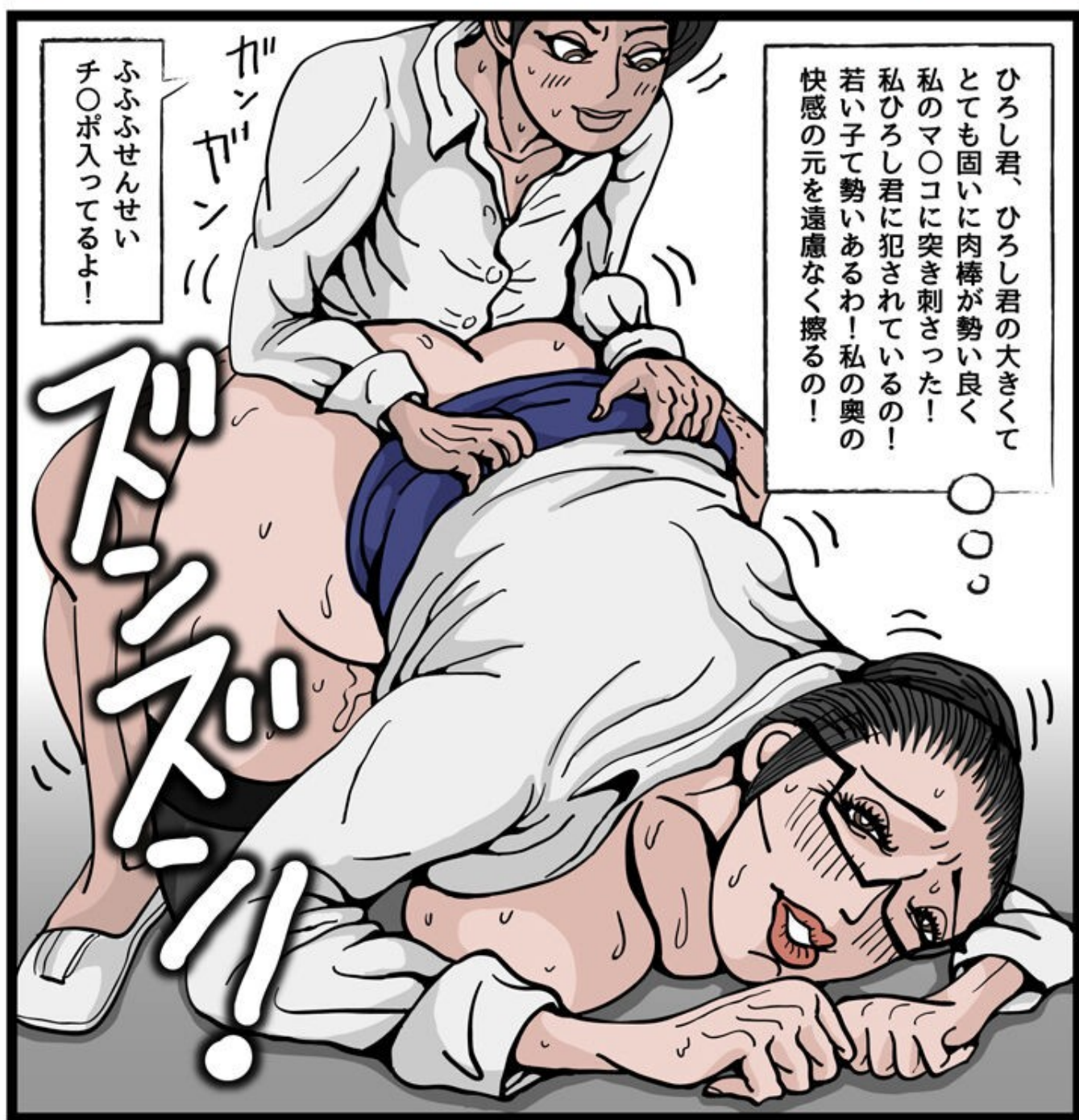
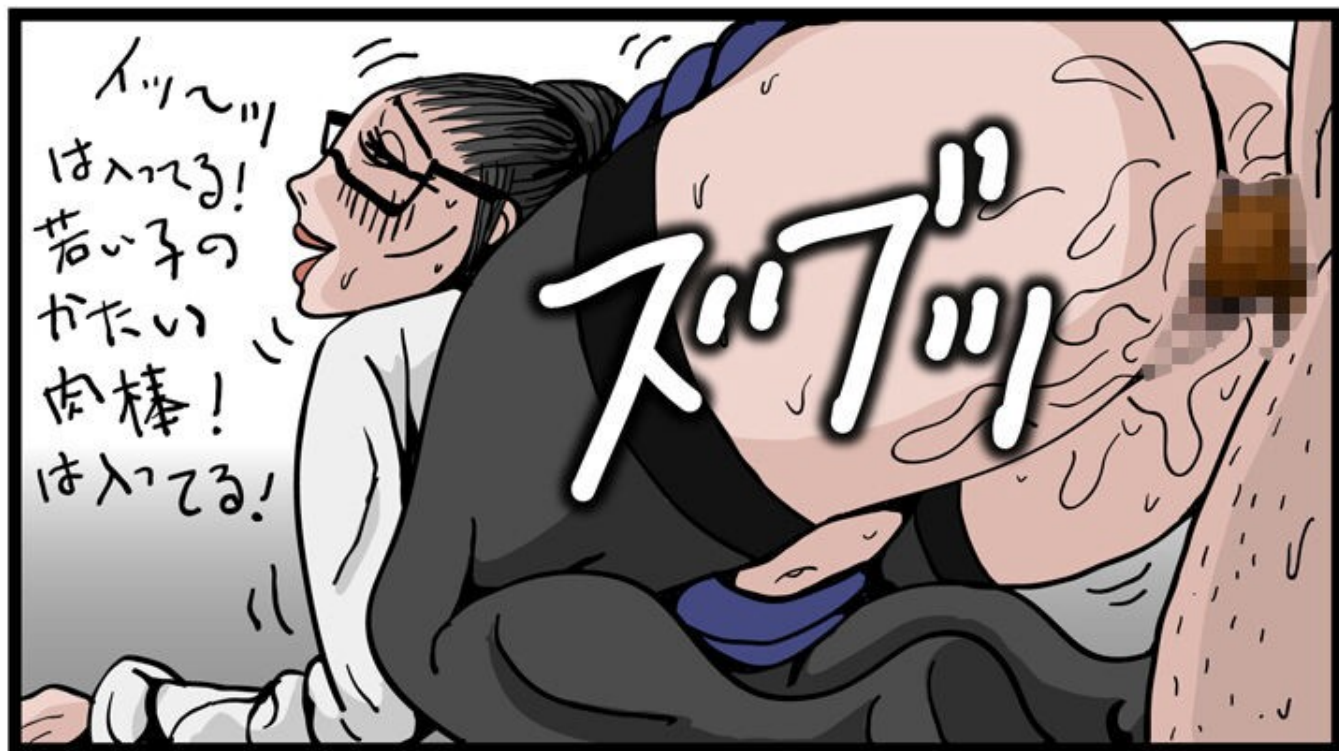


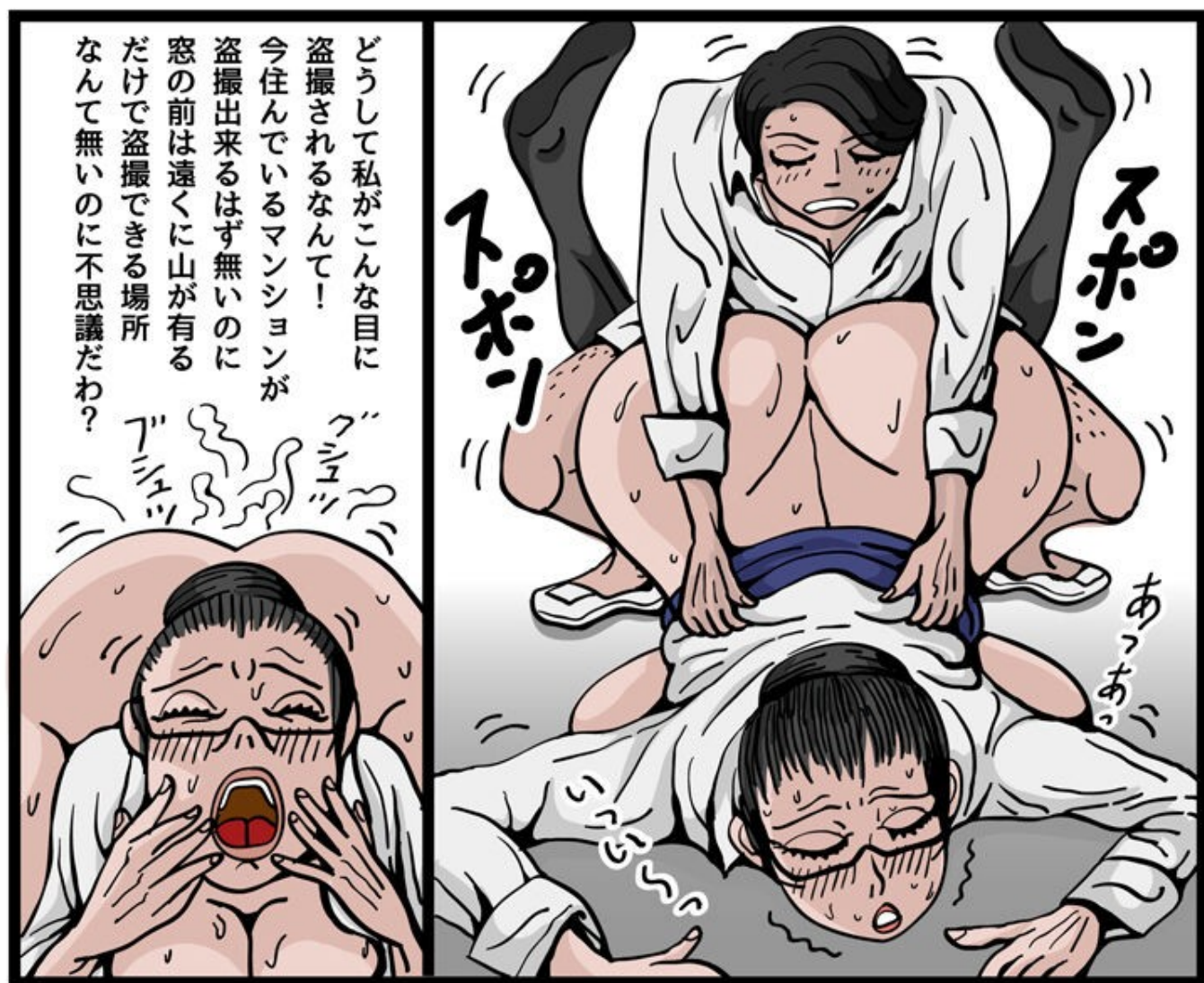
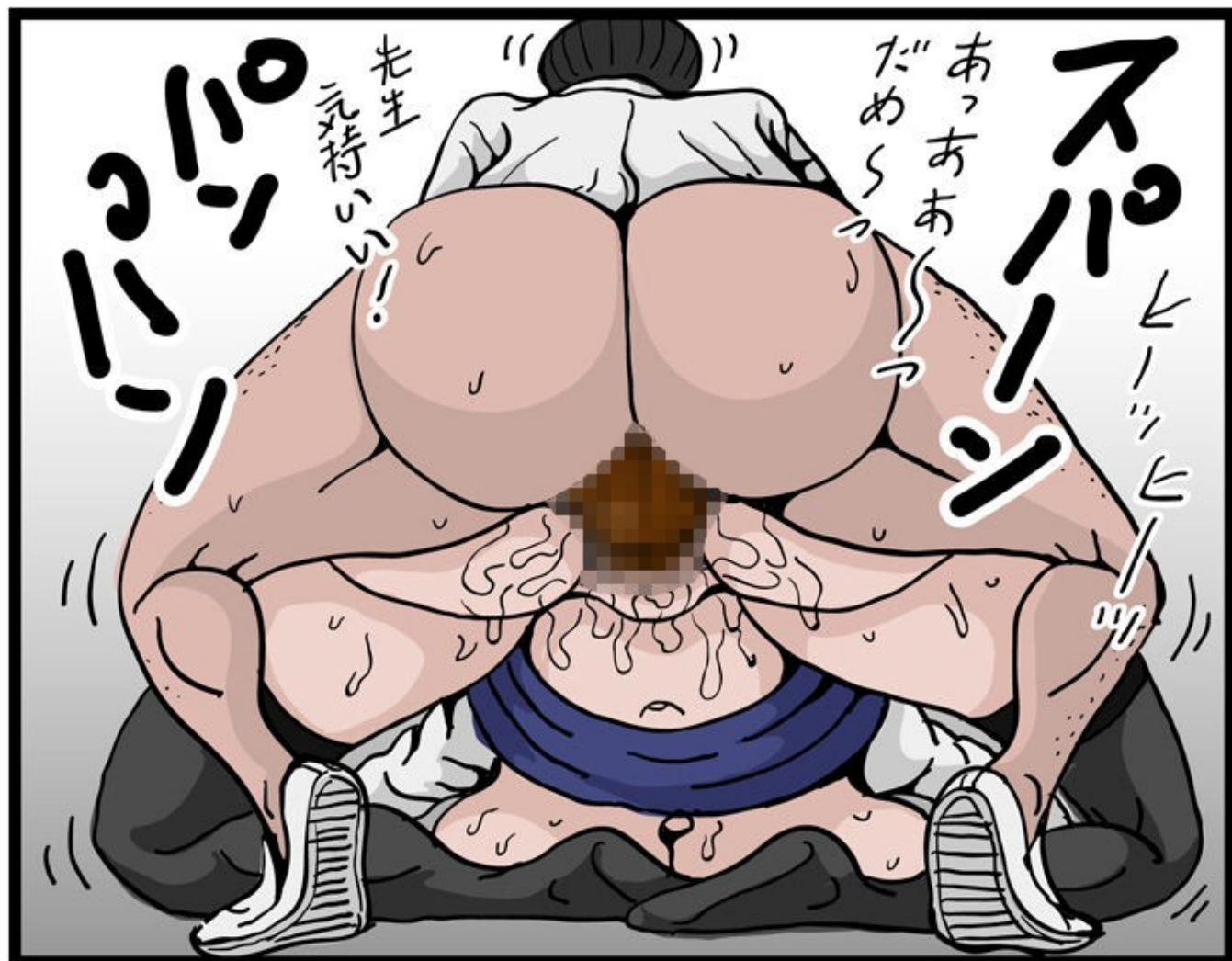
すげーな、この丈夫なマ○コ。

私はひろし君に身体をあずけています。私のマ○コを前後に左右の手で広げています。私のマ○コは上下に引っ張ったり、縮めたりしてひろし君の目の前で醜く歪んでいます。

あぁあぁっ
あぁあぁっ
グニッ
グニッ
グニッ







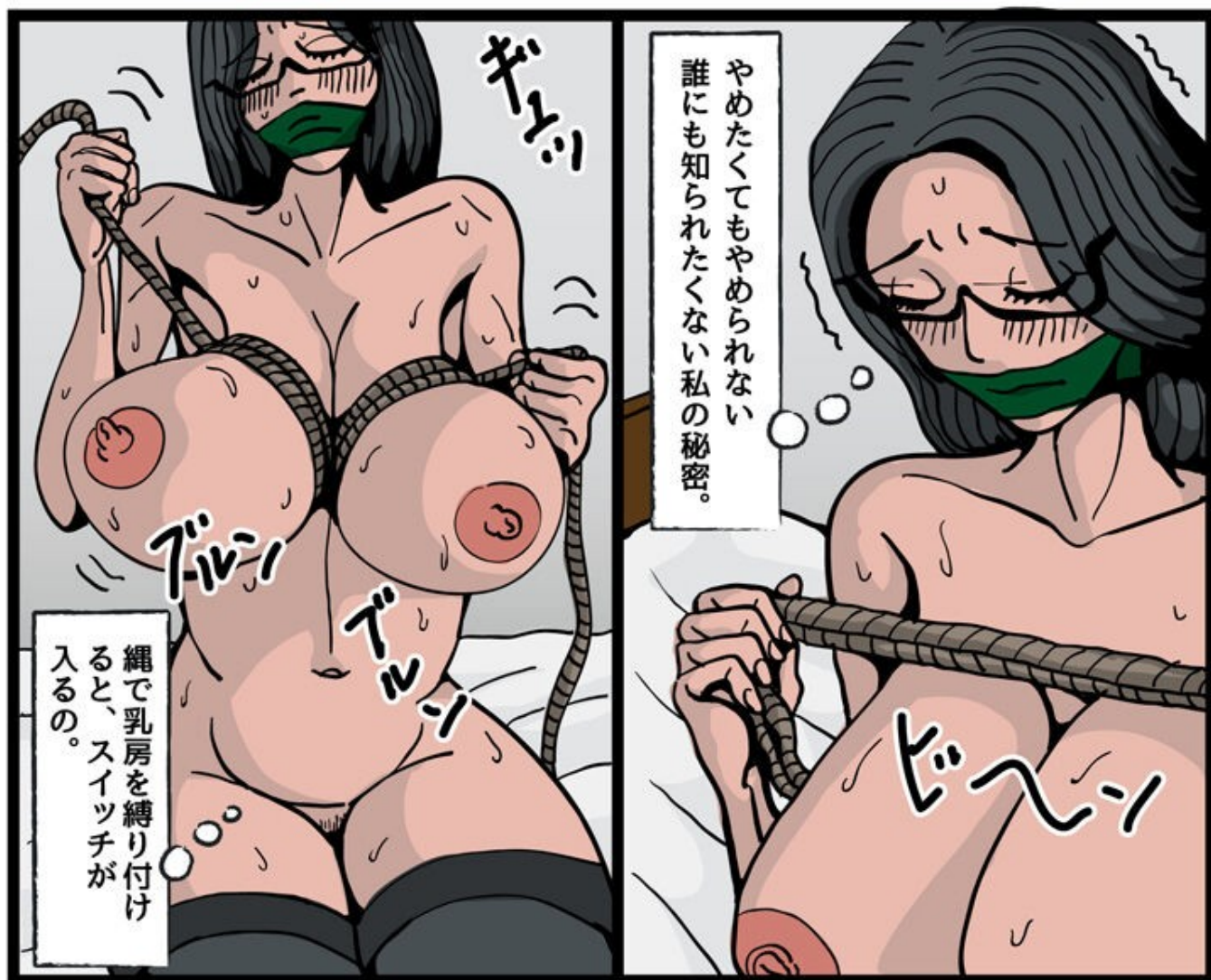
最近このマンションに引越して来ました。一番のお気に入りにはマンションの前が遠くに山があるだけですごく見晴らしがいいのです。独身時代が長くて購入資金は何とかまりました。終の住処にするつもりです。

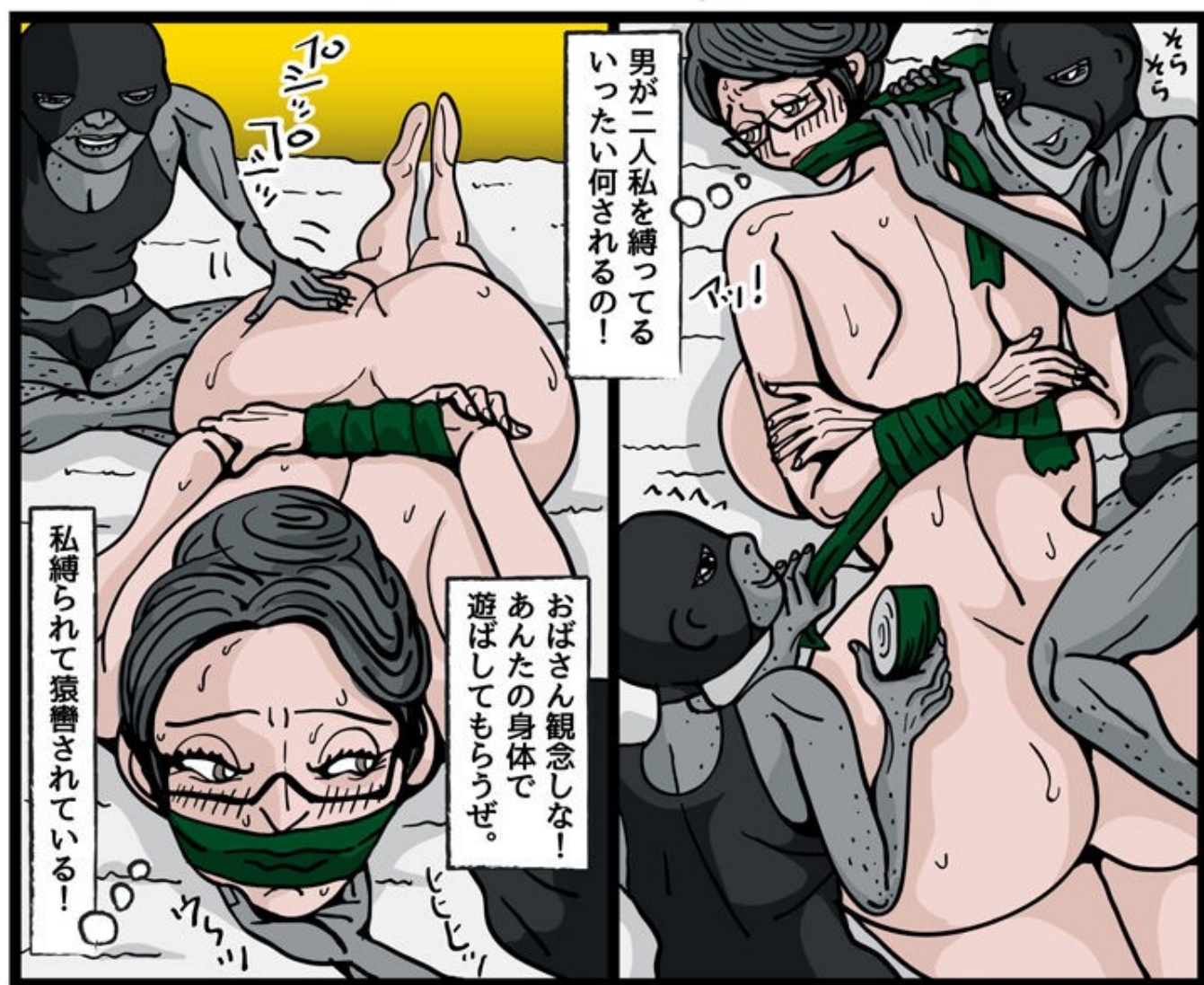
それに窓を開けていても誰にも見られる心配がないのが一番の理由なんです。

ここなら安心して、秘密の行為に没頭できるわ。誰にも知られたくない私の恥ずかしい秘密の行為。

バシヤツ

ふふふつよく見えるよ校長先生。





妄想中

ふふふっお婆さんの
あそこ丸出したな！

アッ
何するの
恥ずかしい
見はで

私などさ
されてる！

ひっひっ見ろよこの
けつ穴！使い過ぎだろう。



ブルブル

そっそんな！やめて！
見ないで！あつあああつ



男達は私の○器を広げ、
聞くに堪えない淫語を私に
ささやき続けるのでした。

私は
鏡に自分の
○器を広げ
自分の妄想
の世界に
入り込んで
ゆくのです。
鏡に映り込んだ
私を二人の暴漢
が好き放題する
のをソクソク
しながら

クパッ

傍観
している
ドMな私が
います。

自虐オナ中



すげーお婆さんの
マ○コ！ 指が
吸い込まれる！
こんなドスケベな
マ○コ初めてだぜ。

なあお婆さん
今晚だけ俺らに
悪戯させてくれよ！

アッ
アッ
アッ
アッ

サハニー

あゝあゝ
グキョッ
グキョッ

へへへっやわらかい！
いつも虐めてるのか？

グキョッ
グキョッ

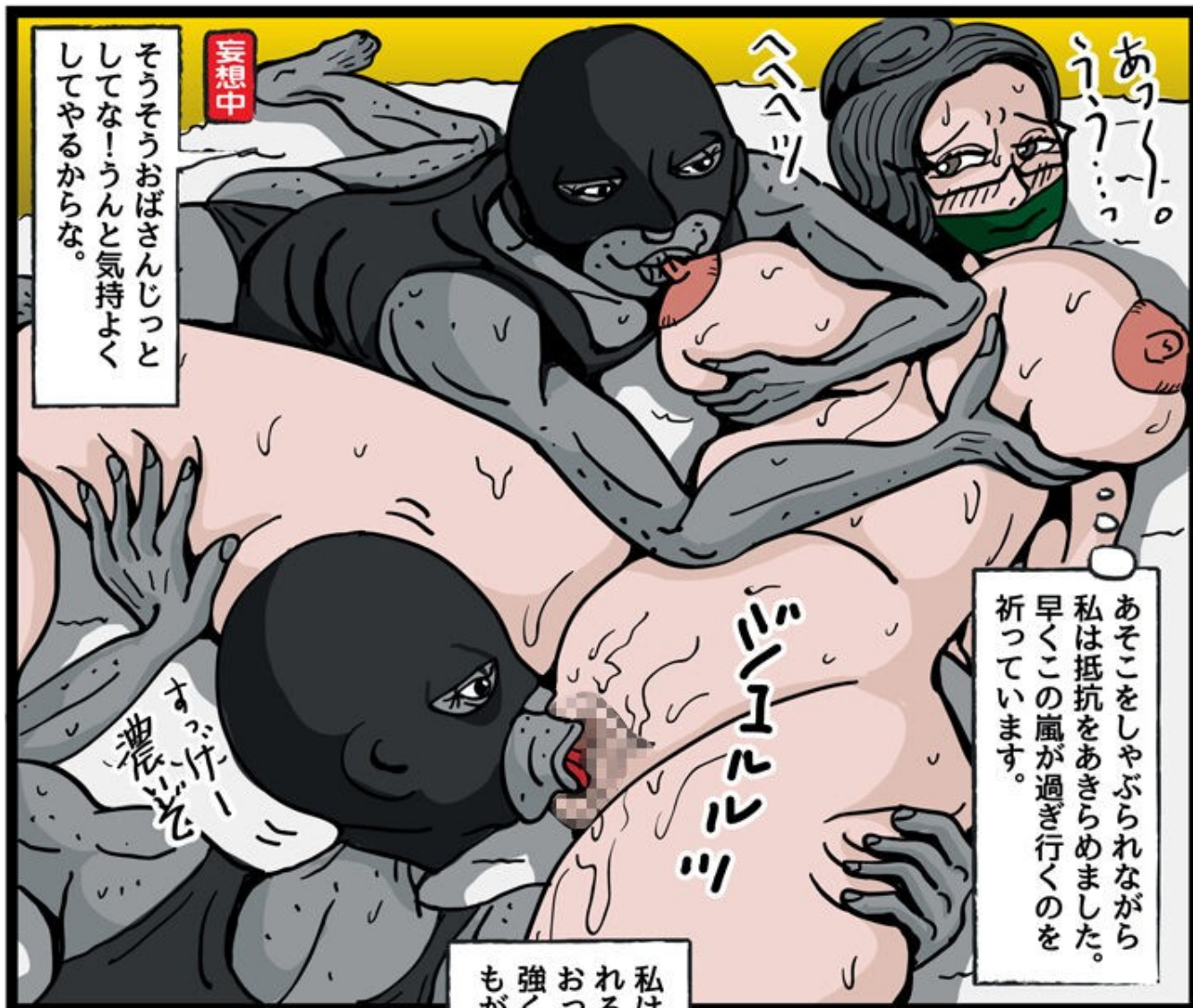
なあ今晚だけだよ。朝になれば
引き上げるから。なあいい
だろう。すげー身体のお婆さん。

あぁっだれか……。助けて……。
男達は
朝迄私を
陵辱する
つもりです。
でも逃げよう
にも手を縛ら
れ声も上げれ
ない状態で私に何が
できるでしょうか？
私はこのまま男達の
欲望の捌け口にされた
のです。

自虐オナ中

グキョッ
グキョッ

グキョッ
グキョッ



妄想中
そうそうおばさんじつとしてな! うんと気持よくしてやるからな。

あそこをしゃぶられながら私は抵抗をあきらめました。早くこの嵐が過ぎ行くのを祈っています。

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

私は男二人に道具の様に扱われるの、男の排泄用肉体なんです。おっぱいを潰され! あそこを強く舐められ! 私は息も絶え絶えにもがいているのです。



やめて
手を
ぐわっ
ぐわっ

だめ!
だめ!

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

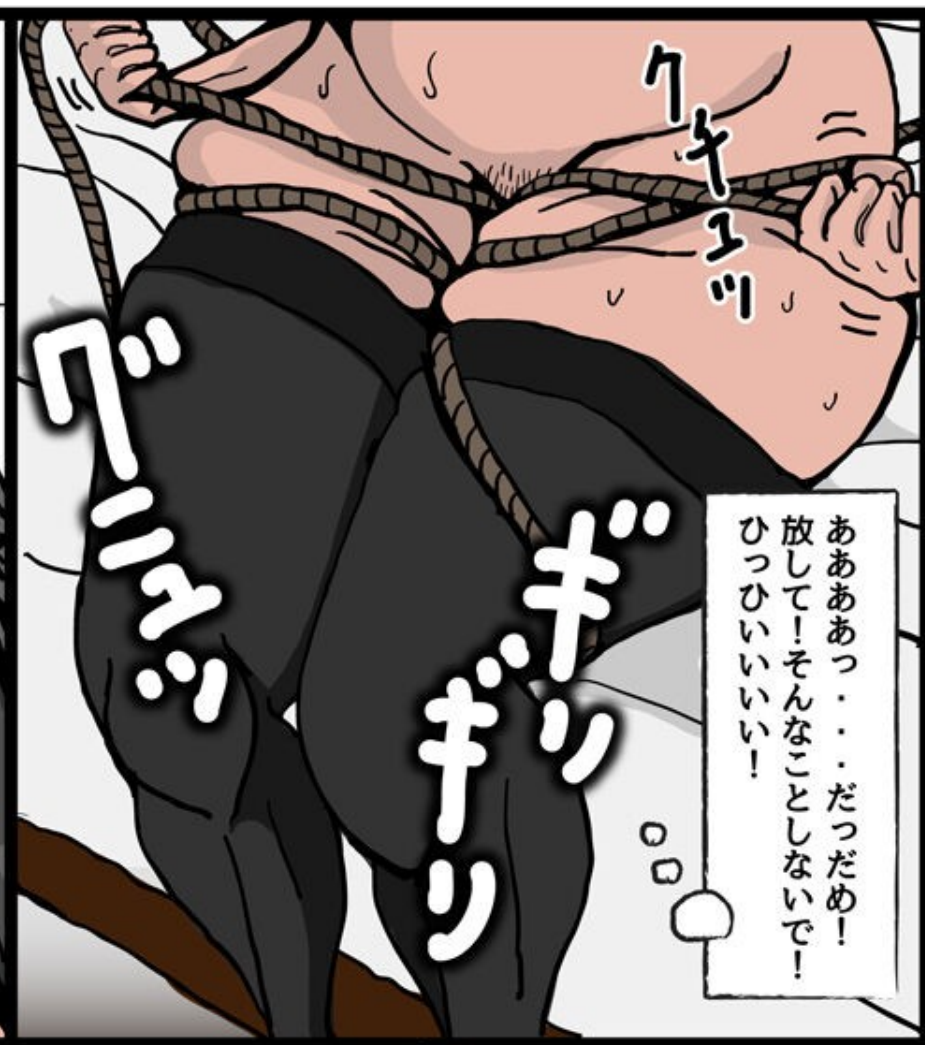


はあ〜
はあ〜

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

自虐オナ中



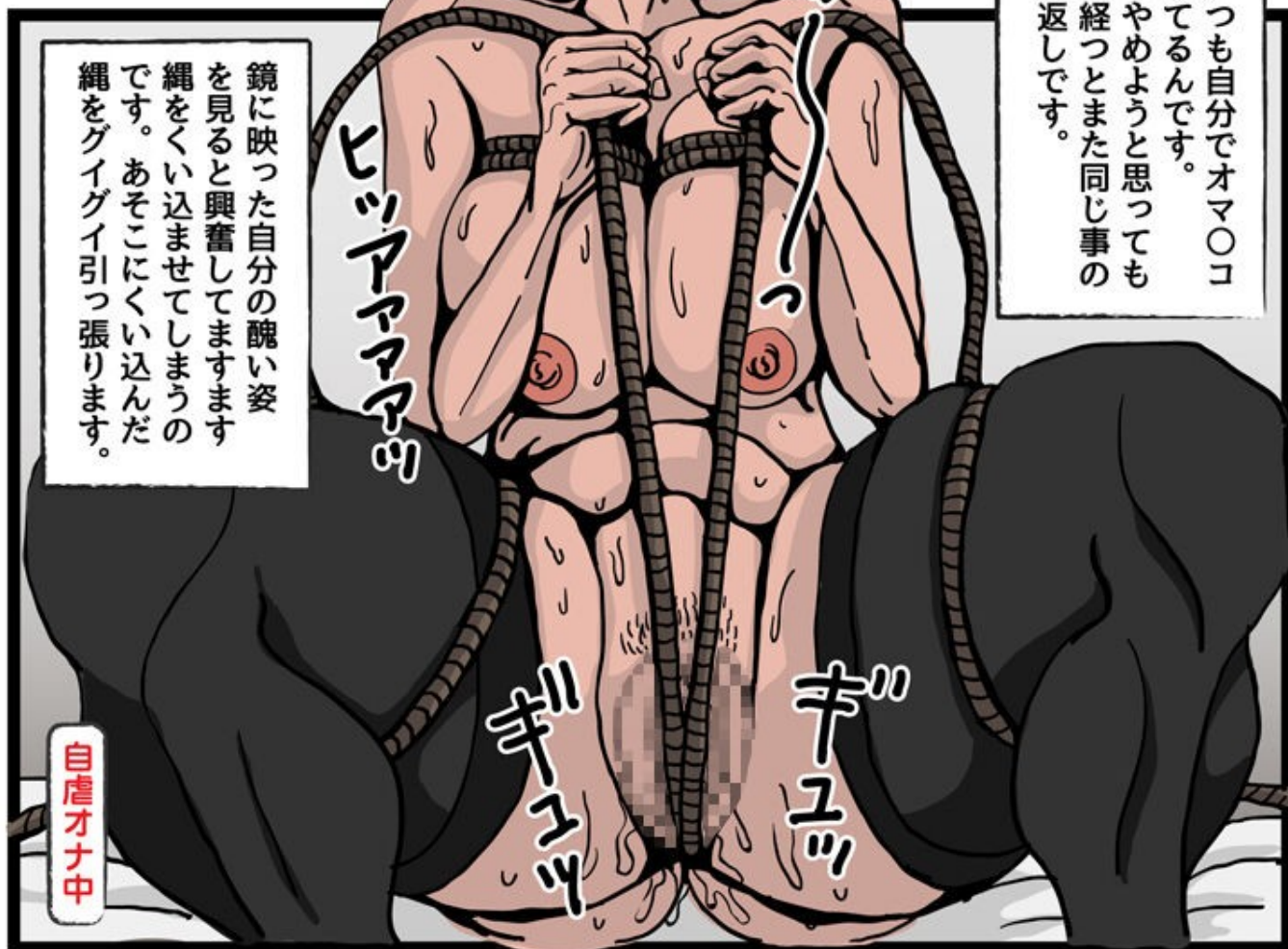


へへっおばさん
気持ちいいだろう！むちむち
の身体がビクビクしてるぜ。

妄想中

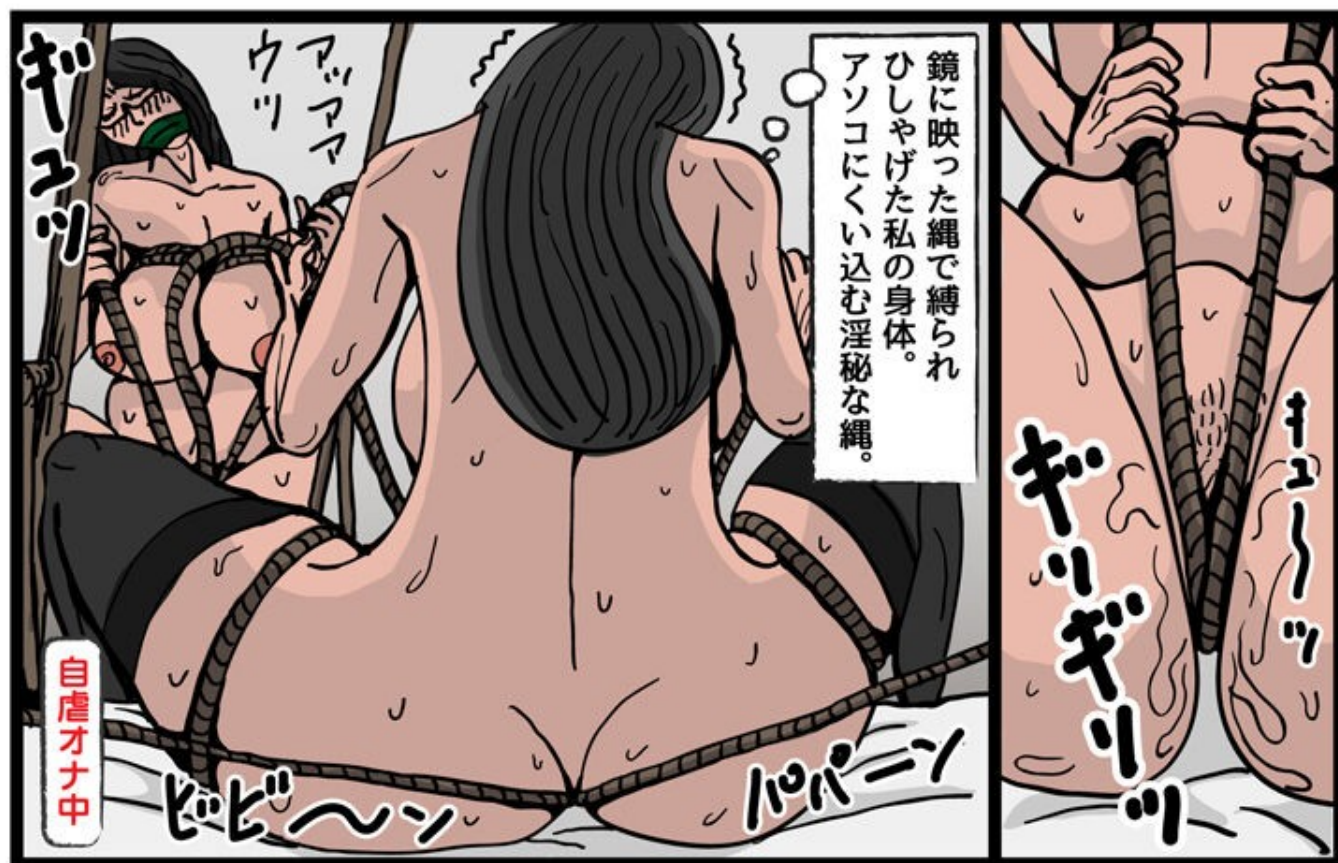
年の割にはすべすべで
吸い付くような肌してるぞ。

私いつも自分でオマ○コ
虐めてるんです。
もうやめようと思っても
一日経つとまた同じ事の
繰り返しです。



鏡に映った自分の醜い姿
を見ると興奮してますます
縄をくい込ませてしまうの
です。あそこにくい込んだ
縄をグイグイ引っ張ります。

自虐オナ中





ふふふっおばさん今から固たい棒でかき回してやるからな。

グン!

ペシッ

ズルム



おばさんじつとしてな。

さんざん弄られてとどめの肉棒でもっと酷い事されるの？ 私はもう覚悟を決めました。男達の満足するまでアソコを使われるの。

いっひひひ。このすげー身体十分楽しめそうだ。

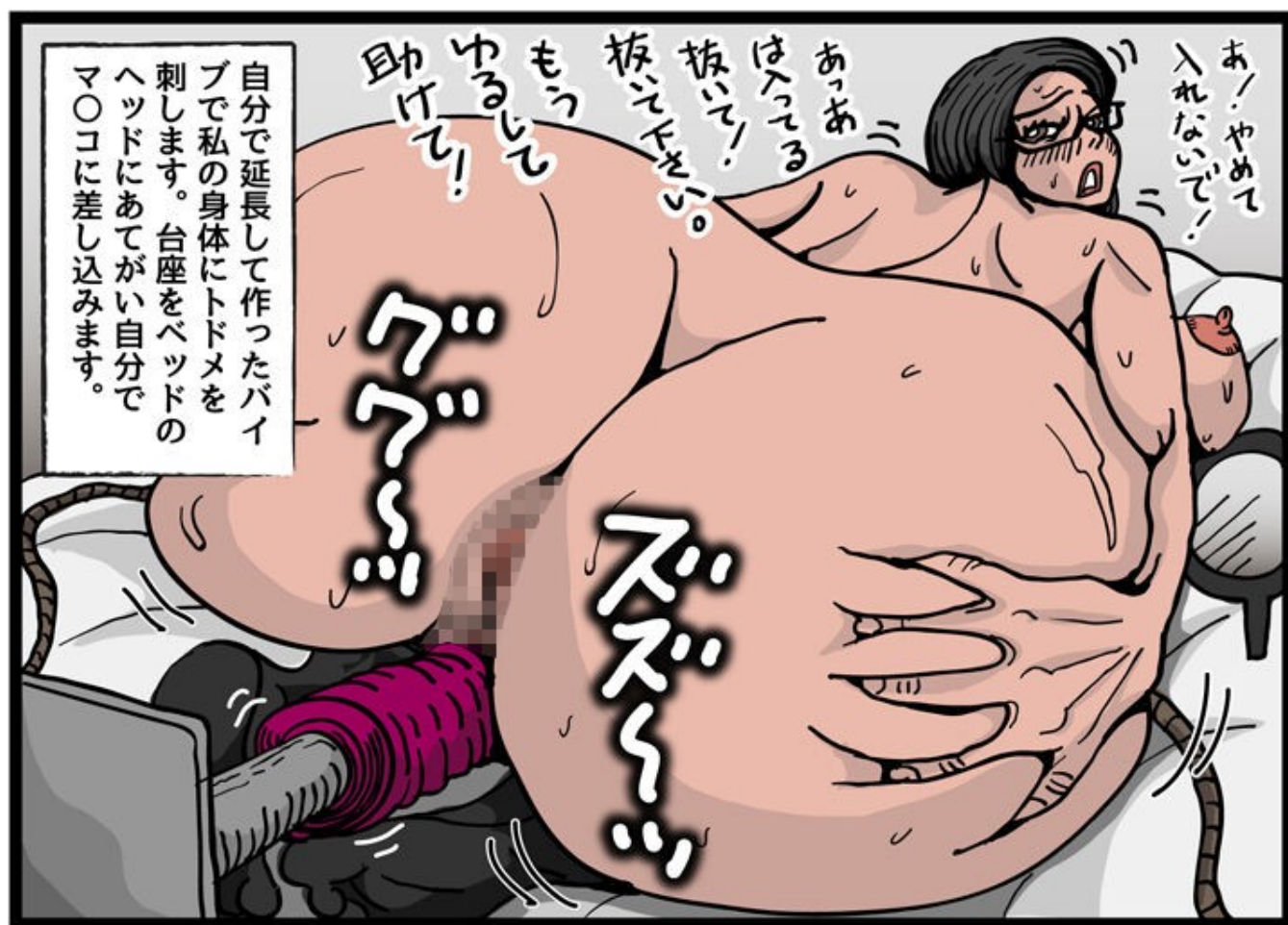
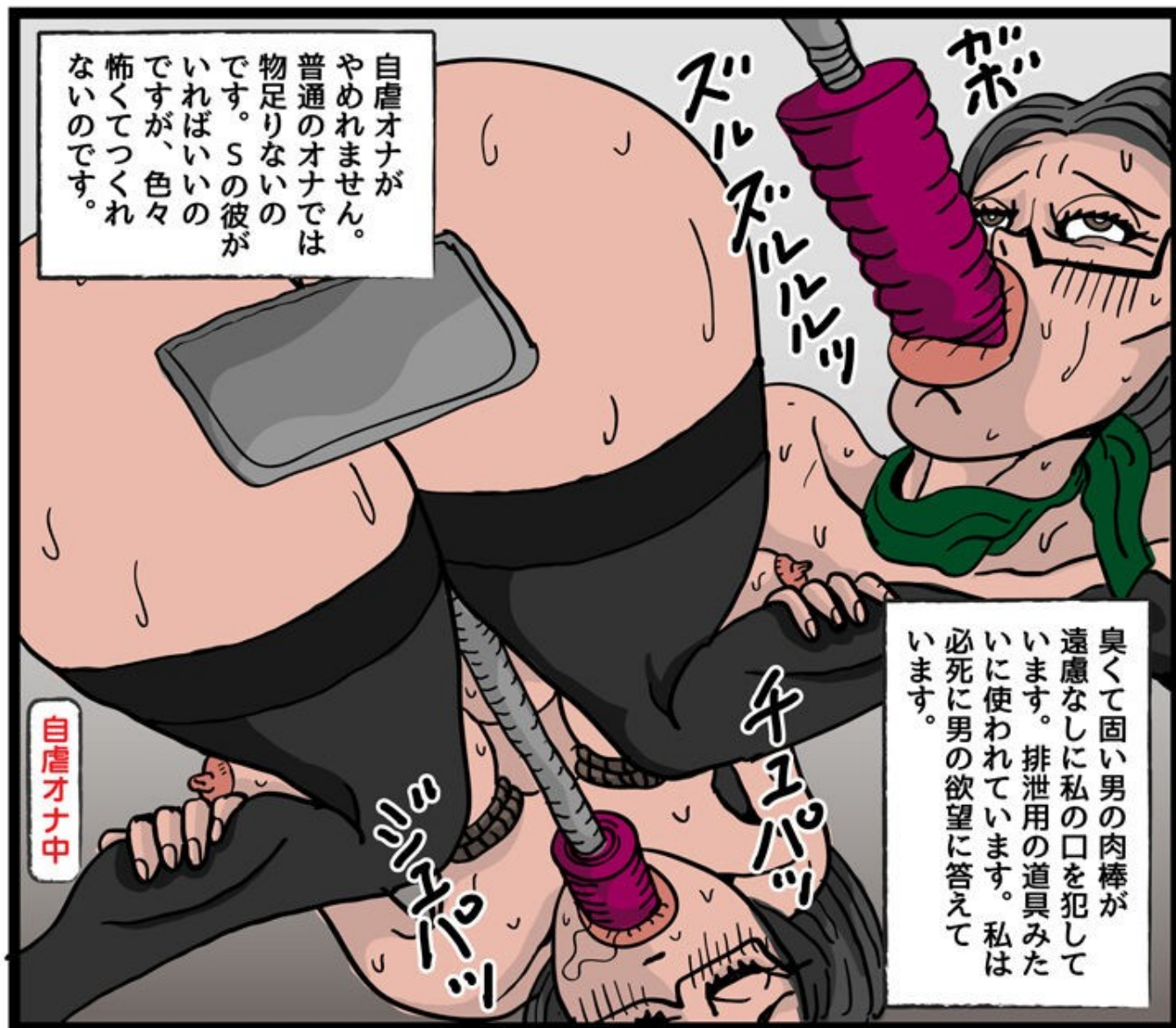
ビュッ

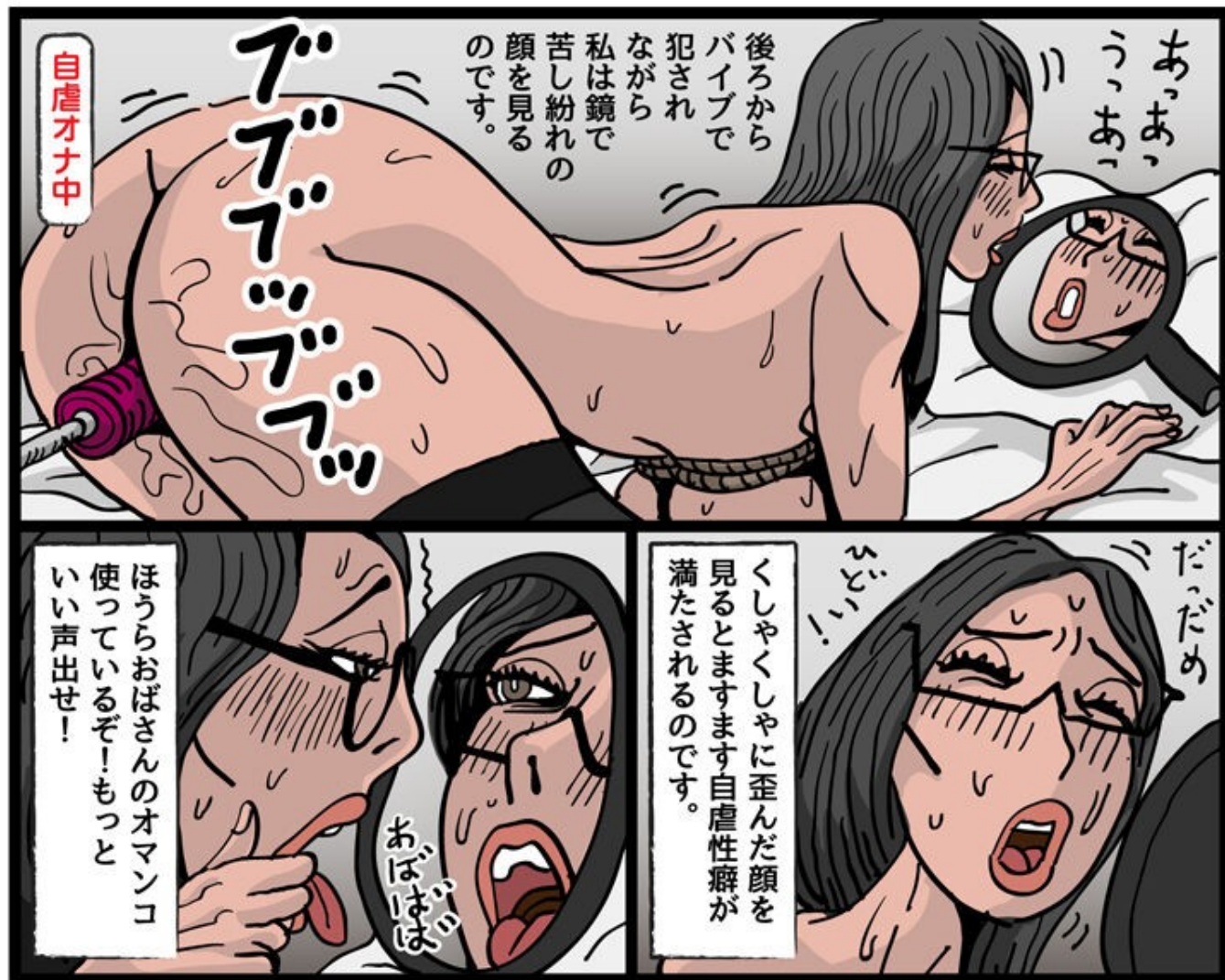
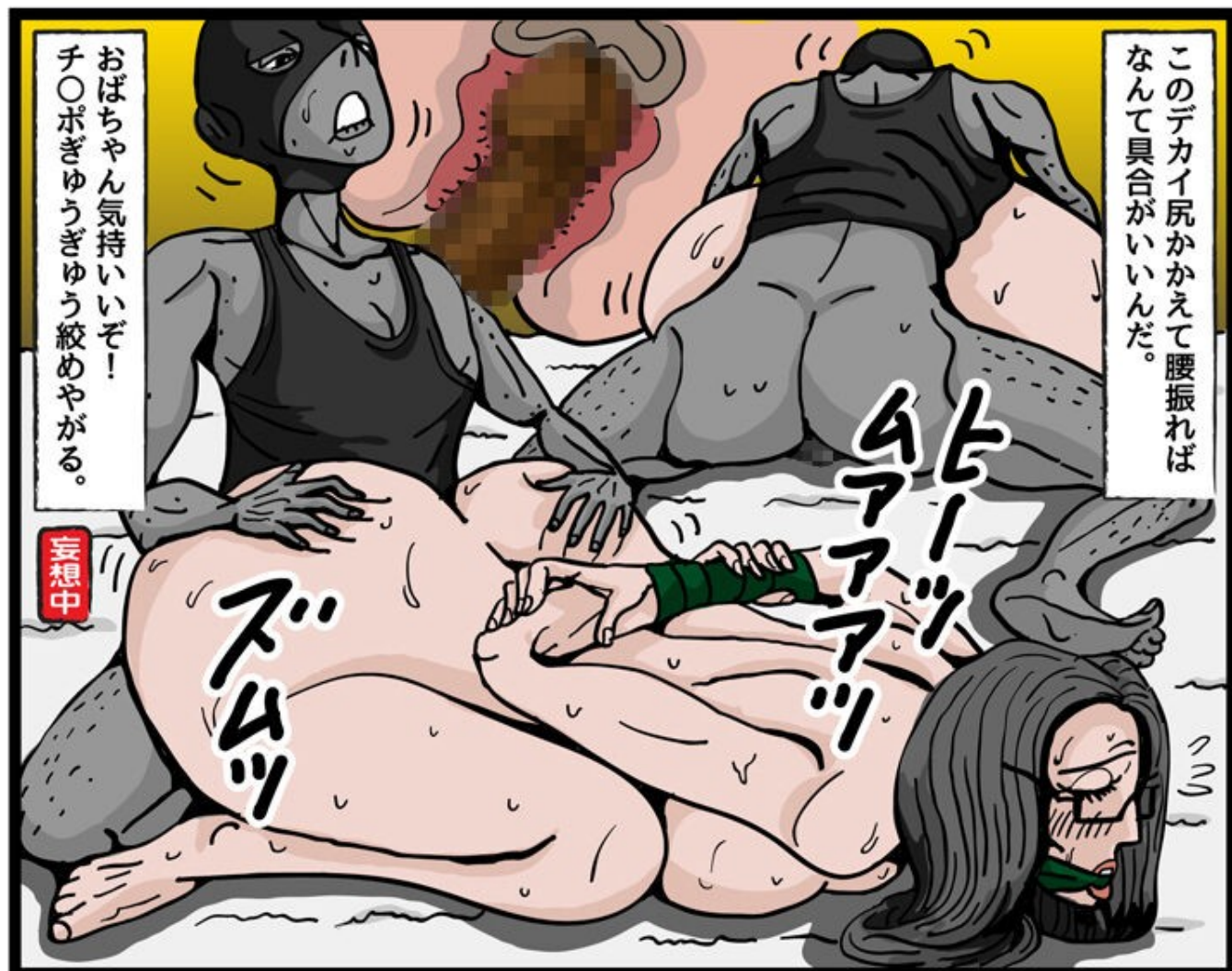


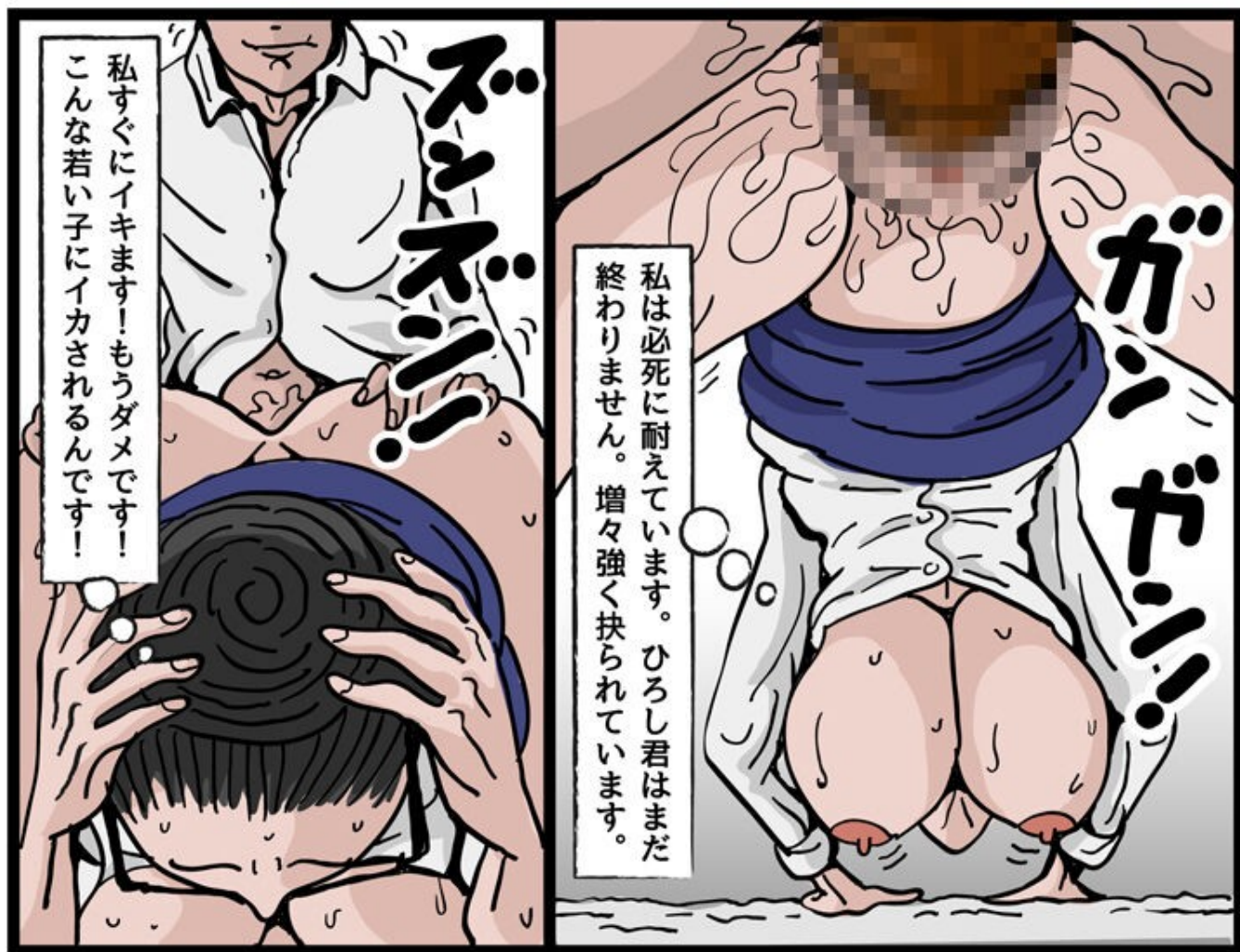
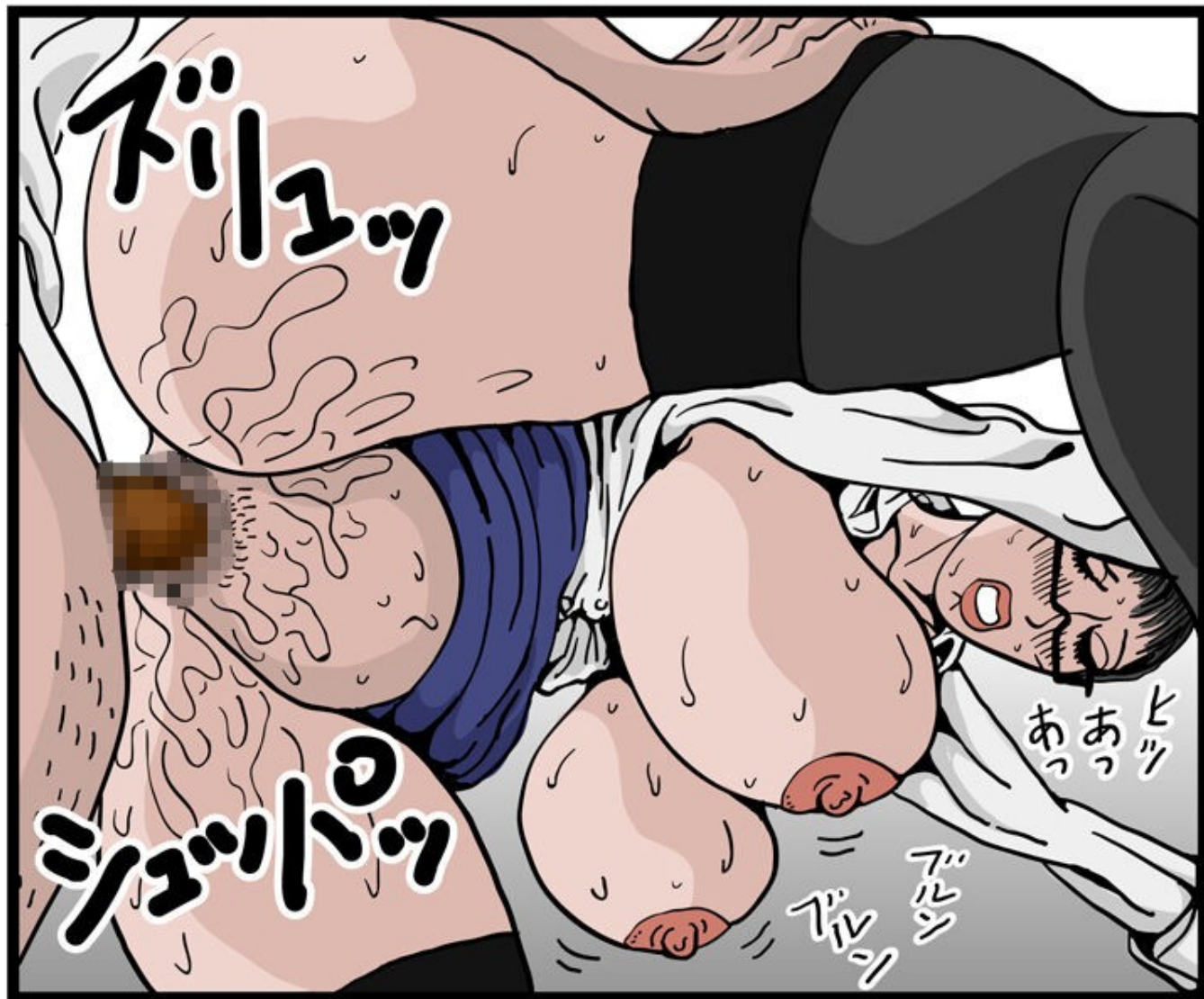
自虐オナ中

ハアッ

男達の怒り狂った固い肉棒で私は強姦されるの！どこの誰とも知れない男達に欲望のままに何度も私のアソコは捲り上げられるの！

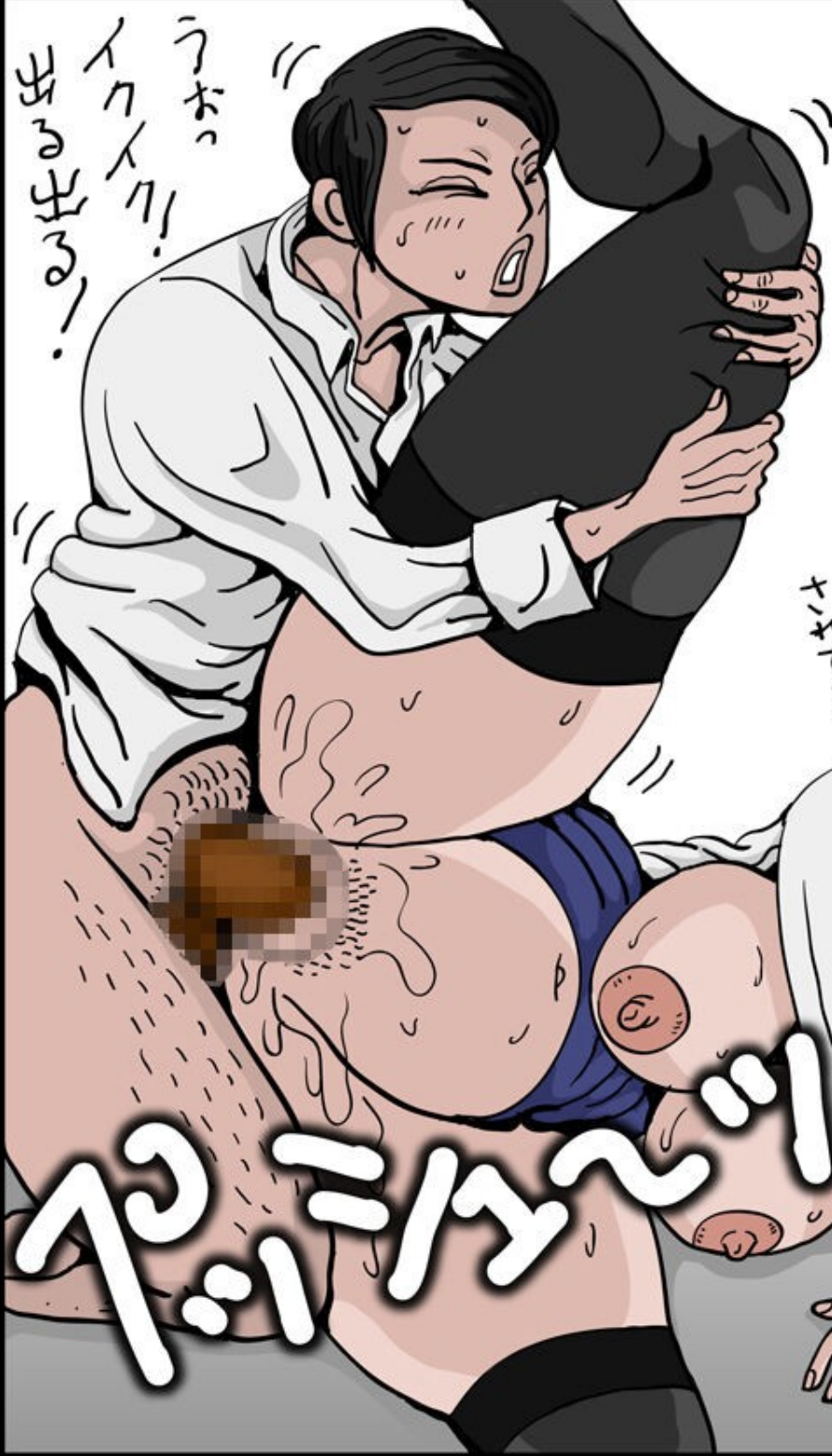






暴れまくっていた肉棒が爆発しました。
私のアソコの奥でずさましい洪水が
溢れてきました。必死で締め上げる
膣奥でびんびんと最後のあがきを
繰り返しています。私は若い若い
生徒の精をたつぷりと受けたのです。

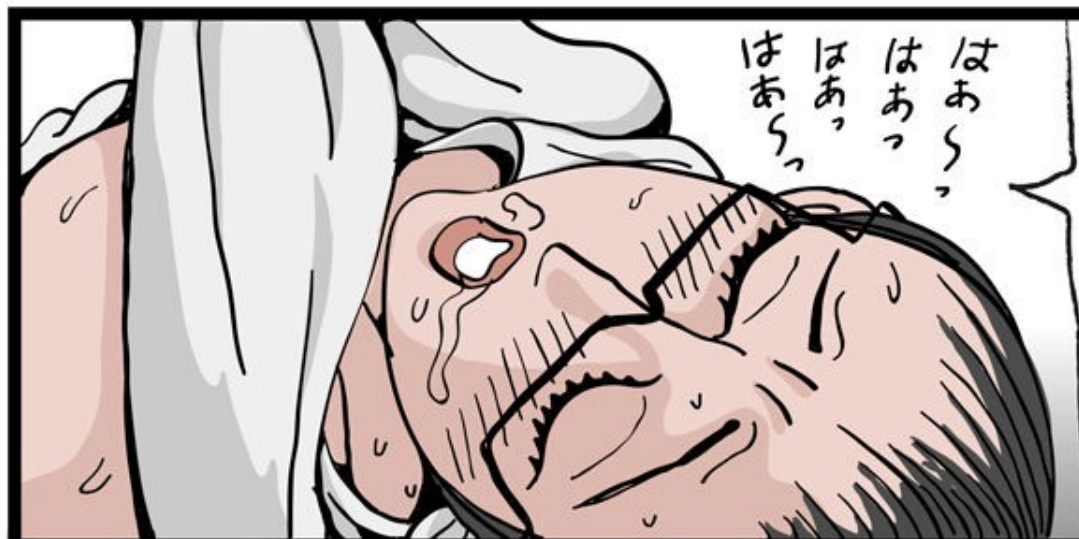
〇〇〇 あっあっ
生で出されてる
生徒のチ○ンで
イッ
ヤレてる！



ペニタペニ

十数年ぶりの生セックスに
私はイカされしばらく失神迄
させられました。

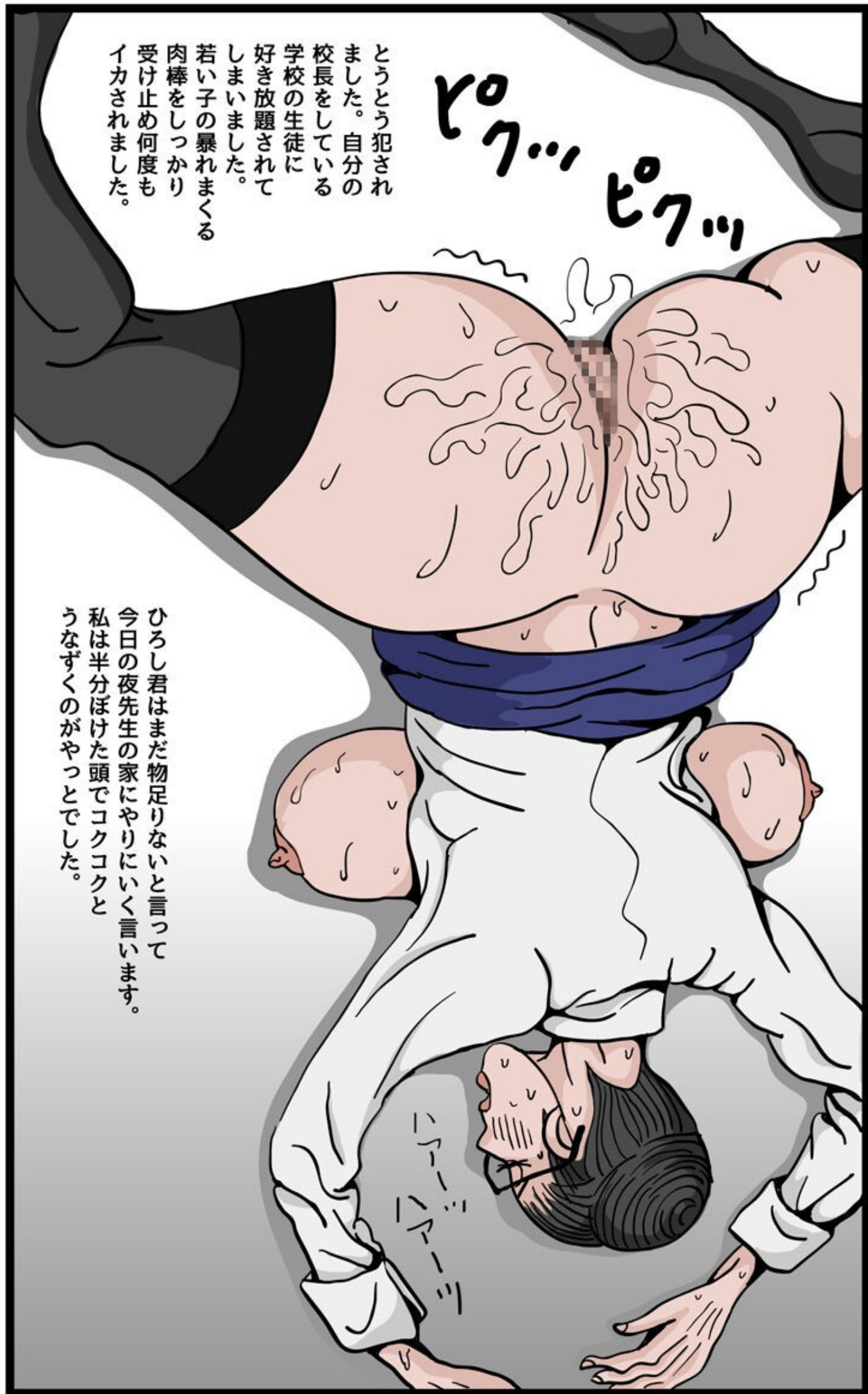
はあ
はあ
はあ
はあ



とうとう犯され
ました。自分の
校長をしている
学校の生徒に
好き放題されて
しまいました。
若い子の暴れまくる
肉棒をしつかり
受け止め何度も
イカされました。

ピク... ピク...

ひろし君はまだ物足りないと言って
今日の夜先生の家にやりにいく言います。
私は半分ぼけた頭でコクコクと
うなずくのがやっとでした。





その日以来
週末はひろし君が
私を責めに來ます。
とても若いご主人様です。
ご主人様は時間をかけて
私を羞恥地獄に落とします。
私の身体はそれを喜んで
受け入れているのです。
出来れば誰にも知られずに
何年も私を使つて
欲しいのです。

完